

5 学部共通選抜

2025 年度 入学 試験 問題

世界史

(試験時間 10:30~11:30 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、マーク解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄にマークしてください。解答欄以外にマークすると無効となります。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、一度マークした箇所を修正する場合、しっかりと消してください。消し残りがあると、解答が無効となることがあります。また、消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入・マークしてください。未記入や記入・マークミスなどがあった場合は、当該科目の解答は無効になります。

I 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(26点)

ヒエログリフ(古代エジプト象形文字：神聖文字)の解読結果がパリ学士院で発表された1822年、シュリーマンは北ドイツの貧しい牧師の子として誕生した。19歳でドイツを離れ、その後、オランダで貿易商の職を得て商才を発揮した。18世紀初頭から20世紀初頭までロシア帝国の首都であった(A)に1846年、自身の商社を設立、さらに1851年ゴールドラッシュに沸くアメリカに渡りカリフォルニア州で銀行業を始め短期間で巨額の利益を得て事業を売却した。ロシアに戻ると、藍染め産業に参入しさらに利益を上げた。また1853年から1856年にかけてロシアとオスマン帝国、イギリス、フランス、サルデーニャ連合軍が戦った(B)によって弾薬の需要が高まり、鉛や硫黄などをロシア政府に売ることで、巨万の富を得ることに成功した。1858年までにシュリーマンは引退できるほど裕福になった。1863年、シュリーマンはすべての商業活動から引退した。彼の回想録によれば、幼少時に父から聞かされたギリシア神話、中でもアナトリア地方の(C)やエーゲ文明後期の中心地の探求に専念したいということが引退の動機であった。しかしながら一説によれば、回想録とは異なり、1865年から世界旅行をしていた時に出会った人々から話を聞き、遺跡発掘を思い立ったとも言われている。この外遊は1865年から1866年まで続き、彼はインド、中国、日本、アメリカ、メキシコを巡り、ヨーロッパに戻った。シュリーマンの日本滞在は慶応元年(1865年)6月1日から7月4日までの梅雨の1ヶ月にすぎなかったが、積極的に横浜・江戸を歩きまわり、古くから生糸や絹織物の生産が盛んで「(D)」と称され、本学の多摩キャンパスのある八王子市まで足を伸ばしていた。この旅行記の一部が以下の通りである。

6月4日、私は上陸のため早起きをした。甲板にのぼると、自分がもはや中国にいるのではないということを実感した。

…略…

地震のために、日本では煙突が1本もない。しかしそもそも日本人はそれを全く必要としていないのだ。ご飯を炊くにもお茶をいれる湯を沸かすにも、家の両側にあつて、終日開け放れている出入口とか、窓の引き戸などから煙を逃しているからである。

道を歩きながら日本人の家庭生活の仕組みを細かく観察することができる。家々の奥の方には必ず、花が咲いていて、低く刈り込まれた木で縁取られた小さな庭が見える。日本人は皆園芸愛好家である。日本の住宅はおしなべて清潔さのお手本になるだろう。

…略…

6月7日と8日、日本政府は横浜の外国新聞を通じ、また道路に日本語の立て札を立てて、大君（実質的君主）が同月10日、正室の兄にあたる帝を訪ねるため、大勢の供を引き連れ、東海道を通過して江戸から大阪〔京都の誤り〕へ向かう旨通告した。混乱を避けるため行列が通過する際、外国人には立ち会わないよう要請し、また日本人^⑨については、東海道に面した店はすべて戸口を閉めて行列が通り過ぎるまで外に出ないよう厳命した。しかし6月9日、横浜の英国領事は、幕府にかけあった結果、横浜から4マイルのあたり、東海道筋の木立に陣取って外国人が行列を見物できるよう、許可を取ったと発表した。

…略…

ほどよい場所にある木立にはきまって、美しい彫刻に飾られた小さな木造の寺が1つ、2つ建てられている。1時間ほど歩いて私は大君の行列を見ようと外国人たちに割り当てられた木立に着いた。外国人が100人くらい、警備の役人が30人くらい集まっていた。さらに1時間半ほど待たされたあと、行列が通りはじめた。

まず大勢の苦力<武家奉公人>が竹の竿に荷物を通したものを担いできた。つづいて長い白か青の上着を着て、黒か濃紺のズボンをくるぶしに縛りつけ、青い靴下^{わら}に藁のサンダルを履いて、漆塗りの竹製の帽子をかぶり、背中に背囊^{はいのう}を負った兵士の大隊。彼らは弓矢、あるいは鉄砲、刀で武装していた。士官たちは質の良い黄色のキャラコの衣服に、膝までとどく明るい青か白の上着をつけていた。上着には高い位を表す白い小さな紋が付いていた。くるぶしのところで締めた青いズボンに、やはり青い靴下と藁のサンダル、黒い漆塗りの帽子を被っていた。腰には日本の刀と扇子を一本差している。馬には蹄鉄を打っておらず、代わりに藁のサンダルを履かせていた。…略…いよいよ大君が現れた。他の馬と同様、蹄鉄なしで藁のサンダルを履かせた美しい栗毛の馬に乗っている。大君は20歳くらいに見え、堂々とした美しい顔は少し浅黒い。金糸で刺繍した白地の衣装をまとい、金箔のほどこされた漆塗りの帽子を被っていた。

日本の太刀を腰に差した白衣の身分の高いものが約 20 人、大君のお供して、行列は終わった。

『シュリーマン旅行記 清国・日本』（講談社学術文庫）76 頁・80～81 頁・92～98 頁より

出典表記：石井 和子訳 『シュリーマン旅行記 清国・日本』

【設問 1】 上記の文章中の空欄（ A ）～（ D ）について以下の問に答えなさい。

問 1 （ A ）に入る最も適切な地名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ペテルブルク（ペトログラード）
- b モスクワ
- c キエフ
- d ケーニヒスベルク

問 2 （ B ）に入る最も適切な戦争名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a アロー戦争
- b クリミア戦争
- c 露土戦争
- d 日露戦争

問 3 （ C ）に入る最も適切な地名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a クノッソス
- b トロイア（トロヤ）
- c ペロポネソス
- d ミケーネ

問 4 （ D ）に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 茶都
- b 北都
- c 小京都
- d 桑都

【設問 2】 上記の文章中の下線部①～⑨に関する以下の問に答えなさい。

問 1 下線部①について。古代エジプト文字の一つである、このヒエログリフの解読に成功したのは誰か。以下の a～d より一つ選びなさい。

- a エヴァンズ
- b ヴェントリス
- c ローリンソン
- d シャンポリオン

問 2 下線部②について。ゴールドラッシュに関する文章として正しいものを以下の a～d より一つ選びなさい。

- a もともとカリフォルニアでの人口の急増は 18 世紀に金鉱発見の報が伝えられたのがきっかけであった。
- b 金鉱が発見されたカリフォルニアはプエルトリコとの戦争の結果、アメリカが獲得した。
- c ゴールドラッシュを機に流入した中国人移民はクーリーと呼ばれた。
- d 金鉱の発見から 1849 年末までに全世界からカリフォルニアの開拓住民が殺到し人口は 200 万人に膨れ上がった。

問 3 下線部③について。ロシアのロマノフ朝、オスマン帝国、江戸幕府の統治期間を長い順に左から並べた組み合わせとして正しいものを以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ロマノフ朝→オスマン帝国→江戸幕府
- b オスマン帝国→ロマノフ朝→江戸幕府
- c 江戸幕府→ロマノフ朝→オスマン帝国
- d 江戸幕府→オスマン帝国→ロマノフ朝

問4 下線部④について。シュリーマンによる遺跡の発見は、ホメロスによる叙事詩の世界の存在を実証することになった。一般的にホメロスの二大叙事詩とされる組み合わせとして正しいものを以下のa～dより一つ選びなさい。

- a 『イリアス』, 『オデュッセイア』
- b 『神統記』, 『オデュッセイア』
- c 『神統記』, 『イリアス』
- d 『アガ멤ノン』, 『オデュッセイア』

問5 下線部⑤について。シュリーマンがインドを訪ねたときに存在していたものを以下のa～dより一つ選びなさい。

- a イギリス東インド会社
- b 藩王国
- c ムガル帝国
- d シク王国

問6 下線部⑥について。シュリーマンが中国を訪ねたときの清朝の皇帝は、その治世において内外政の安定を取り戻すが、その皇帝名を以下のa～dより一つ選びなさい。

- a 同治帝
- b 順治帝
- c 乾隆帝
- d 宣統帝

問7 下線部⑦について。シュリーマンがメキシコを訪ねたときは政治的に混乱状態であったが、この混乱に関する文章として、誤っているものを以下のa～dより一つ選びなさい。

- a ナポレオン3世はメキシコによる対外債務支払い停止を口実にメキシコに派兵を開始した。
- b ナポレオン3世のメキシコ武力干渉は、イギリス、スペインを誘って行われたが、さらに途中からプロイセンも加わった。
- c ナポレオン3世はオーストリア帝国皇帝の弟マクシミリアンをメキシコ皇帝として送り込んだが、結局、メキシコ人の抵抗で失敗した。
- d ナポレオン3世などの外国軍に対する抵抗運動で頭角を現したディアスは内戦状態を收拾し、大統領になった。

問8 下線部⑧について。この旅行記からどのようなことが読み取れるか。最も適切な文章を以下のa～dより一つ選びなさい。

- a 日本が初めてヨーロッパに紹介された旅行記で、アジアへの関心を高め、最新航路発見への一つの誘因ともなったことが読み取れる。
- b 短期間ではあったが、西洋医学および一般科学を教授し、さらに幕府の外交にも参与した旨のことが読み取れる。
- c 幕末の馬が蹄鉄を付けず、ワラジを履いていたことから、馬車などの馬による長距離陸上輸送システムが発達していなかったことが読み取れる。
- d 徹底した欧米至上主義的な目線で、当時の日本における日常生活の文化を批判的に観察・記述した旅行記であったことが読み取れる。

問9 下線部⑨について。横浜の外国新聞などを通じ、行列が通過する間、外国人には立ち会わないよう要請している背景に、この3年前の1862年に発生した生麦事件が影響している可能性がある。その生麦事件に関する文章として誤っているものを以下のa～dより一つ選びなさい。

- a この事件は、横浜近郊の生麦村で起こった薩摩藩士によるイギリス人殺傷事件である。
- b 薩摩藩の島津久光の一行が江戸から帰る途中、イギリス人が騎乗したまま行列の前を横切ったことがこの事件の発端となった。
- c この事件当時は、尊王攘夷論が盛んになえられており、欧米人の殺傷事件が起こっていた。
- d この事件の報復として薩英戦争が起こり、敗戦した薩摩藩は長州藩と結び尊王攘夷運動を激化させた。

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(22点)

18世紀にイギリスで始まった、第1次産業革命は、基本的な生産基盤を農業から工業へと移行させ、①その後の世界を一変させる大転換となった。ヨーロッパの大半を占めていた農村地域は、飢饉や貧困に苦しんでいた。科学技術の分野を中心に②ヨーロッパは、中世までイスラームや中国の世界に遅れをとっていた。工業化という技術革新の波は瞬く間にヨーロッパを飲み込み、人々の生活は激変するのであった。第1次産業革命が生み出した、③機械制工業生産という新しい生産システムの成立要件は、資本、労働力、技術力、市場であった。イギリスは、このすべてにおいて優位な立場にあった。イギリスの毛織物工業はマニファクチュアの発達により十分な資本が蓄積されていた。④新しい農法の普及で耕地に向かない西北部の農民が穀物増産を諦めて工業労働者の予備軍となっており、⑤またいわゆる17世紀の危機(危機の17世紀)によって農業の廃業を余儀なくされた者も多数いたため、資本家は労働力を確保しやすい状況下にあった。さらに第1次産業革命の柱となる動力源として蒸気機関が改良・完成され、紡績機や蒸気機関車に应用された。イギリスは、これを支える鉄鉱石や石炭という地下資源にも恵まれていた。植民地争奪戦においても、⑥オランダやフランスを抑え広大な海外市場を獲得していたのであった。

第1次産業革命の主役は繊維業であった。もともとイギリスでは、毛織物工業が盛んであったが、17世紀、イギリス東インド会社がインドよりキャラコ(木綿織物)を輸入すると、快適で利便性が高く安価であったため、キャラコ・ブームが起こった。イギリス政府は伝統的基幹産業を守るべくキャラコ全面的輸入禁止措置をとったが、18世紀初め国民のキャラコ熱は冷めることなく、日々、密輸が繰り返され、摘発者が相次いだ。このため、イギリス政府はインドからの輸入を禁止するよりも国内生産体制を整える方が、雇用や収益をはかる上で優位であるとし、キャラコ・ブームの需要を見込んで綿織物業を国産化し発展させる政策へと方向転換した。原材料となる綿花は、奴隷貿易を軸とする西アフリカ・カリブ海諸国を結ぶ三角貿易や製品輸出国から原材料供給国に転化させられたインドからの輸入によって大量に確保した。蒸気機関を搭載した(A)による力織機の登場によって飛躍的な量産体制が実現すると、特に広大なアメリカ南部の土地は、綿花の大量栽培地と変貌することになった。

イギリスでは、産業革命による工業生産力の飛躍的な向上を背景に、産業資本家の発言力が高まり、19世紀になると自由主義的な改革が進展した。経済力と軍事力をもとにイギリスは世界の貿易ルートを支配し広大な植民地を獲得した。さらにイギリスは、史上2番目に長い在位期間であったヴィクトリア女王のもとで、パクス・ブリタニカと呼ばれる繁栄と平和の時代を築いた。1851年、ロンドンで開催された世界初の（ B ）は、こうしたイギリスの繁栄を象徴する大規模イベントであった。

世界の総工業生産に占める割合に陰りが見えはじめた 19世紀後半には、（ C ）
⑦と自由党による二大政党政治が出現した。この時期のイギリス政府は国内政策において⑧労働者の権利拡大策を実施する一方で、対外政策においては植民地や権益の獲得を目指し、ときには相手国・地域に対し高圧的な政策をとった。中国とのアヘン戦争やシパーヒーの反乱後のインドにおける政策等はその代表例であった。

【設問1】 上記の文章中の空欄（ A ）～（ C ）について以下の間に答えなさい。

問1 （ A ）に入る最も適切な人名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a カートライト
- b ワット
- c スティーヴンソン
- d フルトン

問2 （ B ）に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 万国博覧会
- b 夏季オリンピック
- c 冬季オリンピック
- d サミット

問3 (C)に入る最も適切な政党名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 民主党
- b 共和党
- c 保守党
- d 労働党

【設問2】 上記の文章中の下線部①～⑧に関する以下の問に答えなさい。

問1 下線部①について。この負の遺産とでもいうべき昨今の異常気象を受けて、「産業革命前からの気温上昇」の抑制を目指す動きが顕著になっている。こうした動向に関する記述として最も適切な文章を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 1980年代に、二酸化炭素の大量発生が地球温暖化をまねくという認識が広がった。
- b 1992年に京都で開かれた会議の中で、「持続可能な開発」という考え方が理念として掲げられた。
- c 1997年にリオデジャネイロで開かれた会議の中で、温室効果ガスの削減にむけた各国の目標数値が設定された。
- d 2015年にパリで開かれた会議の後、イギリスは、温室効果ガスの削減にむけた国際的取り組みからの離脱を宣言した。

問2 下線部②について。西ヨーロッパでは、12世紀ルネサンスが起こったが、その記述として最も適切な文章を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 12世紀ルネサンスの代表格、コペルニクスはバグダード留学中にプトレマイオス天文学に疑問を持ち『天球回転論』を記した。
- b 12世紀の文芸復興運動を通じて、キリスト教世界とイスラーム世界との接触が数世紀にわたり断絶することになった。
- c 12世紀にはサンスクリット語古典の復活、ウパニシャッド哲学の復興で一連の文化的隆盛がアーヘンに見られた。
- d アリストテレスらの古代ギリシア語文献やアラビア語訳の文献からラテン語への翻訳運動を背景として12世紀に起こった文化復興運動である。

問3 下線部③について。このシステムが拡大する中、失業や賃金の下落を懸念した手工業者や労働者が展開した機械打ち壊し運動を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a チャーティスト運動
- b オクスフォード運動
- c ドンズー運動
- d ラダイト運動

問4 下線部④について。この農法として普及した、かぶ、大麦、クローバー、小麦を輪作する輪作法は何と呼ばれたか。以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ノーフォーク農法
- b エンクロージャー
- c 有機農法
- d 灌漑農法

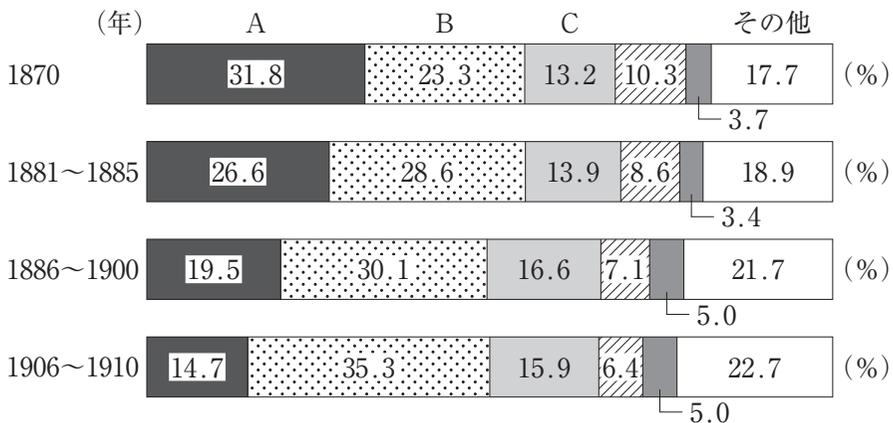
問5 下線部⑤について。17世紀の危機に関する記述として最も適切な文章を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 17世紀には異常気象による温暖化によって、穀物生産が減少し、ペストも大流行した。
- b 1600年頃からの一世紀、西欧は人口爆発によって政治や経済の停滞を招いた。
- c 17世紀には三十年戦争、フロンドの乱、ピューリタン革命など戦争や内乱が続き、政治や経済も混乱した。
- d 17世紀には疫病をはじめ様々な深刻な社会不安が生じたが、中世に見られた魔女狩りはほとんど行われなかった。

問6 下線部⑥について。オランダにかわってイギリスが制海権を握ることになるイギリス=オランダ戦争において、1664年イギリスが手にしたニューアムステルダムの現在の名称を以下のa～dより一つ選びなさい。

- a ニュージャージー
- b ニューオーリンズ
- c ニューヨーク
- d ニューファンドランド

問7 下線部⑦について。1870年から1910年までの世界の総工業生産に占める列強の割合を示した下のグラフからA～Cに該当する国家の組み合わせとして正しいものを以下のa～dより一つ選びなさい。



『近代国際経済要覧』（東京大学出版）より作成

- a A—アメリカ B—イギリス C—ドイツ
- b A—アメリカ B—ドイツ C—イギリス
- c A—イギリス B—アメリカ C—ドイツ
- d A—イギリス B—ドイツ C—アメリカ

問8 下線部⑧について。自由党の政治家グラッドストーンが行った政策について記した次の文章の正誤の組み合わせとして正しいものを以下のa～dより一つ選びなさい。

A スエズ運河株式会社の株式を買収し、その経営権を手にした。

B アイルランド自治法案を議会に提案した。

a A—正 B—正

b A—正 B—誤

c A—誤 B—正

d A—誤 B—誤

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(24点)

匈奴に降った漢の武将であった李陵を弁護して当時の皇帝であった（ A ）の怒りを買って宮刑に処せられた（ B ）は精神を奮い起こし、（ A ）の時代までを記した『史記』を完成させた。この書物によれば、中国最古の王朝は前 21 世紀頃出現した夏である^①と明記されていた。2000 年より中国の教科書では、河南省の遺跡を根拠に、この王朝が実在したと書き換えられているが、世界的にはまだ、伝説上の王朝である。殷墟の遺跡をもって確認しうる最古の王朝とされるのが前 1600 年頃誕生した殷である。殷では神権政治が行われ、あらゆることが、祖先神の神意によって決定された。神意は（ C ）ではかれ、その結果及び内容は甲骨文字で記録され、これが中国初の文献資料となったのである。^②

前 11 世紀頃、周族は殷周革命^③によって、鎬京を首都とする周王朝を建てた。この王朝の支配体制として宗法に依拠した封建制度が採用された。この制度は初期段階では有効であったが、^④時と共に諸侯の台頭を招いた。犬戎の攻撃を回避する為に、前 770 年に都を東に移すと王権の弱体化が露呈し、混乱期へと突入していった。その前半期である春秋時代は王権が著しく衰えたが、（ D ）は失われず、諸侯の間に王室尊重の風潮があり、周王を奉じながら、他の諸侯を従えようとする春秋の五覇が出現し、天下の実質的指導者となった。前 403 年、仕えていた家臣が晋を倒し、晋は（ E ）、魏、趙に三分裂した。これを周王が新諸侯と認めることで封建制は崩壊し、周王の権威は名実共に完全に失墜した。これ以降、諸侯は王と称し、激しく抗争する戦国時代となった。壮絶な興亡を繰り返す中で戦国の七雄が強大化し、最終的にその中で徹底した富国強兵策と対外政策として遠交近攻策をとった秦が、前 3 世紀、天下統一を達成するのであった。春秋戦国時代は一方で、庶民にとって立身出世のチャンスの時期でもあった。人々は学問に励み、言論活動が活発化し、混乱打開の新思想が多彩に開花し、総称で（ F ）といわれた。その代表的人物の一人であった孔子は個人が家族道徳、さらに社会的道徳を身につけることによって、人間社会の道徳や慣習といった、社会の秩序である（ G ）が回復され、天下の平和を実現することが可能であると考えた。彼の言行は弟子^⑤らによって『論語』に編集された。ただし、どの学派の思想も、議論の中心は君主などの支配階級がどのように人民を統治す

れば国の維持発展ができるかで、民衆の生き方を論じた者はほとんどなく、人民無視という立場では共通しており、ここに根本的問題点があった。

【設問1】 上記の文章中の空欄（ A ）～（ G ）について以下の問に答えなさい。

問1 （ A ）に入る最も適切な皇帝名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 煬帝
- b 建文帝
- c 孝文帝
- d 武帝

問2 （ B ）に入る最も適切な人名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 司馬遷
- b 董仲舒
- c 班固
- d 鄭玄

問3 （ C ）に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 計略
- b 決闘
- c 占ト
- d 風水

問4 （ D ）に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 伝統的権威
- b 科学的権威
- c 経済的権威
- d 合法的権威

問5 (E) に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 楚
- b 韓
- c 燕
- d 呉

問6 (F) に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 五・四運動
- b 新文化運動
- c 諸子百家
- d 文化大革命

問7 (G) に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 礼
- b 仁
- c 孝
- d 忠

【設問2】 上記の文章中の下線部①～⑤に関する以下の問に答えなさい。

問1 下線部①について、『史記』に関する次の文章の正誤の組み合わせとして正しいものを以下の a～d より一つ選びなさい。

- A 紀伝体といわれる形式で記され、中国正史の模範となった。
- B 秦の始皇帝の事績は、列伝に記されている。

- a A—正 B—正
- b A—正 B—誤
- c A—誤 B—正
- d A—誤 B—誤

問2 下線部②について。甲骨文字の写真はどれか。最も適切なものを以下の a～d より一つ選びなさい。

a



b



c



d



問3 下線部③について。殷周革命は「放伐」による王朝交替であったが、「放伐」と対比される「禪讓」の説明として最も適切なものを以下の a～d より一つ選びなさい。

- a 武力や強制によって現王朝を打倒し、新王朝が成立する方法。
- b 現王朝が自発的に次の王朝に権力を明け渡す平和的な方法。
- c 現王朝の内部で権力争いが起き、一部の勢力が他の勢力を排除して新統治者となる方法。
- d 外部の勢力が侵略し、現王朝を滅ぼして新王朝を樹立する方法。

問4 下線部④について。この封建制度は何に基づく支配組織か。最も適切な語句を以下のa～dより一つ選びなさい。

- a 軍事関係
- b 契約関係
- c 宗教関係
- d 血縁関係

問5 下線部⑤について。人間は、道徳の価値を主体的に判断し、実行する善なる性を先天的に有しているとした、右の切手の人物は誰か。以下のa～dより一つ選びなさい。

- a 孟子
- b 商鞅
- c 荀子
- d 莊子



Ⅳ 次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(28点)

日本とソ連の国交を樹立させた日ソ基本条約が100年前の1925年1月20日北京にて調印された。日本が正式にソ連を承認し、ソ連は旧ロシア帝国が1905年に日本との間で締結し、南樺太の割譲などを盛り込んだ(A)条約の法的な効力を承認した。イギリス・フランス・アメリカなどとともに日本は当初、ロシア革命で成立した政権を認めず、1918年よりシベリアに出兵し、干渉戦争を続けた。他国が撤退した後、日本は1922年になってようやく撤退した。日本は第一次世界大戦による好景気から1920年代に入ると深刻な戦後不況に陥っていた。これに拍車をかけたのが1923年に発生した(B)で、日本経済はさらに大きく落ち込むことになった。さらにアメリカが日本の中国進出を警戒して、日本人移民排斥運動とともに日本人移民の制限などの政策を打ち出していた。このような状況を打開するため、ソ連に接近し国交樹立のための本交渉が開始され、日ソ基本条約が締結されたのであった。

一方ロシアでは、(C)から名称を変更した共産党が、内戦を戦う中で一党支配を強化して、旧ロシア帝国領のかなりの部分を再統合した。権力を掌握し、反革命干渉戦争に勝利したレーニンが戦時共産主義に代わって(D)を採用、部分的に市場経済を容認して経済の立て直しをはかっていた。こうして1922年末、共産党が統治するロシアと他の三つのソヴィエト共和国が、ソヴィエト社会主義共和国連邦(略称、ソ連)を結成した。この後、ドイツとの(E)条約を皮切りに1924年にはイギリス、フランスが相次いでソ連を承認した。翌年に日本も承認に至った。

日露戦争以来、日本陸軍はロシアを第一の仮想敵国としていたが、1923年の「帝国国防方針」の改定ではソ連に対する「仮想敵国」という表現をすでに改めていた。日ソ基本条約によって、ソ連は日本がロシアから獲得した南満洲の権益を継承することを認めた。しかし帝政ロシアが手にしていた東清鉄道の権益をソ連は維持し、特に日本陸軍の関東軍はソ連軍に備える軍として対峙した。1924年、レーニンが死去すると、ソ連共産党は一国社会主義論路線への転換を主張するスターリンと、世界革命論(永続革命論)を主張する(F)などとの革命理念上の深刻な内部対立が生じた。最終的に(F)は役職を解任され、1929年には国外追放となった。スターリンが独裁権力を握り、1928年、(D)をやめて第1次五カ年計画を開始した。

資本主義世界では1930年代に世界恐慌がさらに深刻となる中で、スターリンは社会主義計画経済で新しい社会を作るという段階に入ったが、一方で満洲方面は手薄となった。関東軍はその隙を突く形で、1931年9月、満洲事変を起こした。関東軍は満洲全土を一気に攻略し、翌年、満洲国を建国した。スターリンはこの間、満洲国境の軍備を徐々に増強して国境紛争を頻繁に起こす中で、1939年5月に日ソ両軍が本格的に衝突した。これを（ G ）事件という。ソ連軍の大規模な機械化部隊投入により日本軍は圧倒されたが、9月ヨーロッパでの第二次世界大戦勃発という事態となり、ソ連は有利な状況のまま休戦協定を結んだ。この後日本軍は北進をやめ、東南アジア・太平洋方面への南進に転じた。これによってアメリカ、イギリスとの対立が深まった。このような情勢下で日本は1941年4月、日ソ中立条約を締結し、両国は領土保全と不侵略を相互に約束した。一方で、日本は日独伊三国同盟を締結していたため、1941年6月に独ソ戦が始まり、さらに12月8日の日本海軍による真珠湾攻撃によって太平洋戦争が始まると、ソ連はアメリカ、イギリスと連合国を形成し、日本とは敵対関係に入った。日本はなおも日ソ中立条約を通じて事態の打開をはかったが、1945年4月にソ連は不延長を通告、日ソ中立条約は期限切れとなる1946年4月までは有効であったが、8月8日ソ連はアメリカ、イギリスとの「ヤルタ密約」にもとづいて、日ソ中立条約を破棄し、対日参戦を実行し、満洲に侵攻した。アメリカは、この前後に広島と長崎に原爆を投下した。8月14日になって日本は（ H ）宣言の受諾を決定し、無条件降伏が確定した。

第二次世界大戦後の日ソ国交回復は、戦後の冷戦の中で難航したが、ようやく③1956年10月、モスクワで日ソ共同宣言が調印されて実現した。しかし、日ソ間には北方領土問題が残ることとなり、その後の歩みも順調とは言えない状態が続いている。④

ソ連では1985年に書記長となったゴルバチョフの時代⑤に大きな変貌を遂げることになった。ゴルバチョフは、これまでの社会の歪みの修正をはかろうとし、結果的に冷戦体制も解消に向かった。1989年11月、冷戦体制崩壊を象徴するベルリンの壁が開放され、12月、地中海のマルタ島で歴史的な米ソ首脳会談が行われた。会談後、「冷戦は本日12時45分をもって終結した」とソ連のスポークスマンがブリーフィングした。1989年の東欧革命と呼ばれる社会主義崩壊の波は本家のソ連にも及び、1991年、ソ連も崩壊した。ロシア連邦が誕生し、保守派のクーデターを制圧した

(I) が初代大統領に就任した。

【設問 1】 上記の文章中の空欄 (A) ~ (I) について以下の問に答えなさい。

問 1 (A) に入る最も適切な語句を以下の a ~ d より一つ選びなさい。

- a ヴェルサイユ
- b ウェストファリア
- c トリエステ
- d ポーツマス

問 2 (B) に入る最も適切な語句を以下の a ~ d より一つ選びなさい。

- a 阪神・淡路大震災
- b 明治三陸地震
- c 関東大震災
- d 安政江戸地震

問 3 (C) に入る最も適切な語句を以下の a ~ d より一つ選びなさい。

- a メンシェヴィキ
- b 社会革命党
- c ボリシェヴィキ
- d スパルタクス団

問 4 (D) に入る最も適切な語句を以下の a ~ d より一つ選びなさい。

- a 改革・開放政策
- b ドイモイ政策
- c 新経済政策 (ネップ)
- d 大躍進政策

問5 (E)に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ラパロ
- b ロカルノ
- c ブリュッセル
- d サンクトペテルブルク

問6 (F)に入る最も適切な人名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ブレジネフ
- b トロツキー
- c フルシチョフ
- d アンドロポフ

問7 (G)に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ノモンハン
- b ハルビン
- c ウランバートル
- d ターリエン

問8 (H)に入る最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a カイロ
- b テヘラン
- c ポツダム
- d ラッセル・アインシュタイン

問9 (I)に入る最も適切な人名を以下の a～d より一つ選びなさい。

- a ヤナーエフ
- b エリツイン
- c プーチン
- d メドベージェフ

【設問 2】 上記の文章中の下線部①～⑤に関する以下の問に答えなさい。

問 1 下線部①について。太平洋戦争は何日間にわたったか。最も適切な日数を以下の a～d より一つ選びなさい。但し、戦争の終結は戦艦ミズーリ艦上で降伏文書が調印された日とする。

- a 1365 日間
- b 1568 日間
- c 2194 日間
- d 3000 日間

問 2 下線部②について。満洲などで捕虜となった日本軍兵士と一部民間人がソ連領内の収容所に連行され、劣悪な環境下で強制労働に従事させられたことを何というか。最も適切な語句を以下の a～d より一つ選びなさい。

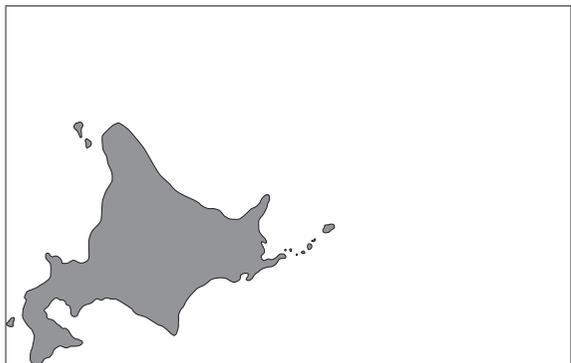
- a 勤労働員
- b パルチザン
- c チェカ
- d シベリア抑留

問 3 下線部③について。第二次世界大戦後、諸国間で締結された条約に関する文章として正しいものを以下の a～d より一つ選びなさい。

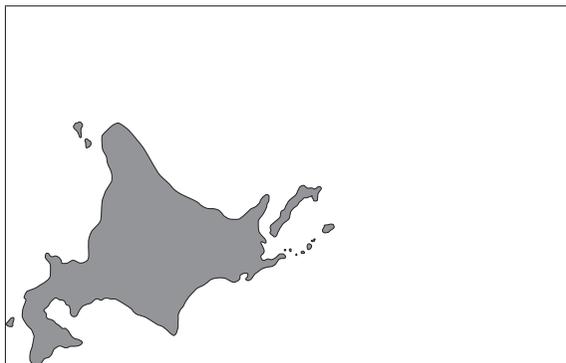
- a ブルガリアは、連合国との間でヌイイ条約を結んだ。
- b 日本は、サンフランシスコ平和条約によって主権を回復した。
- c ドイツは、ヴェルサイユ条約によって領土の一部を割譲した。
- d 西ヨーロッパ連合条約（ブリュッセル条約）は、のちにワルシャワ条約機構へ拡大した。

問4 下線部④について。北海道と北方領土のみを示している地図として最も適切なものを以下のa～dより一つ選びなさい。

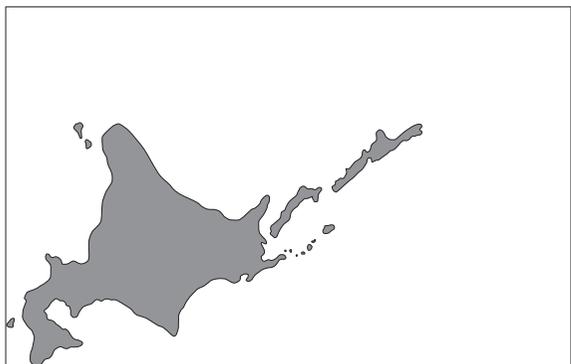
a



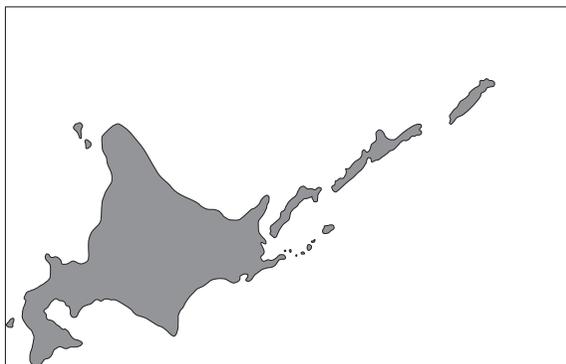
b



c



d



問5 下線部⑤について。ゴルバチョフが行った事項に関する文章として誤っているものを以下のa～dより一つ選びなさい。

- a グラスノスチという情報公開を推進し，結果的に言論・思想の自由化に拍車をかけた。
- b ソ連のキューバにおけるミサイル基地建設計画をめぐり，米ソが対立し全面戦争の危機となったが，最終的に譲歩してミサイルを撤去させ，危機は回避された。
- c 共産党の一党独裁から複数政党制を容認し，大統領制の新設など憲法改正を行い，初代大統領に就任した。
- d 共産党書記長就任以来，ロシア語で「建て直し」を意味するペレストロイカと呼ばれた，行政・経済など多方面に及ぶソ連の改革を進めた。

■

■